

■中国・日本：中国と日本が EV 用充電設備の規格を統一

中国電力事業联合会（CEC：China Electricity Council）は2018年8月28日、北京で日本のCHAdeMO協議会と電気自動車の充電インフラ設備の統一規格に関する覚書（MOU）を締結したと発表した。MOUの調印式には、中国側から国家能源局、国家电网公司、大手電機メーカーの南瑞集团の関係者が、日本側から経済産業省の関係者が同席した。充電インフラの規格は、これまで中国、日本、欧州、米国の4陣営がそれぞれ独自の規格（中国：GB/T方式、日本：CHAdeMO方式、欧州：COMBO方式、米国：SAE110/230V交流方式）を採用してきたが、世界の充電インフラ設備の台数は日中両国で90%以上を占めており、中国と日本が規格を統一すれば今後、両国の規格が世界標準になる可能性が高い。